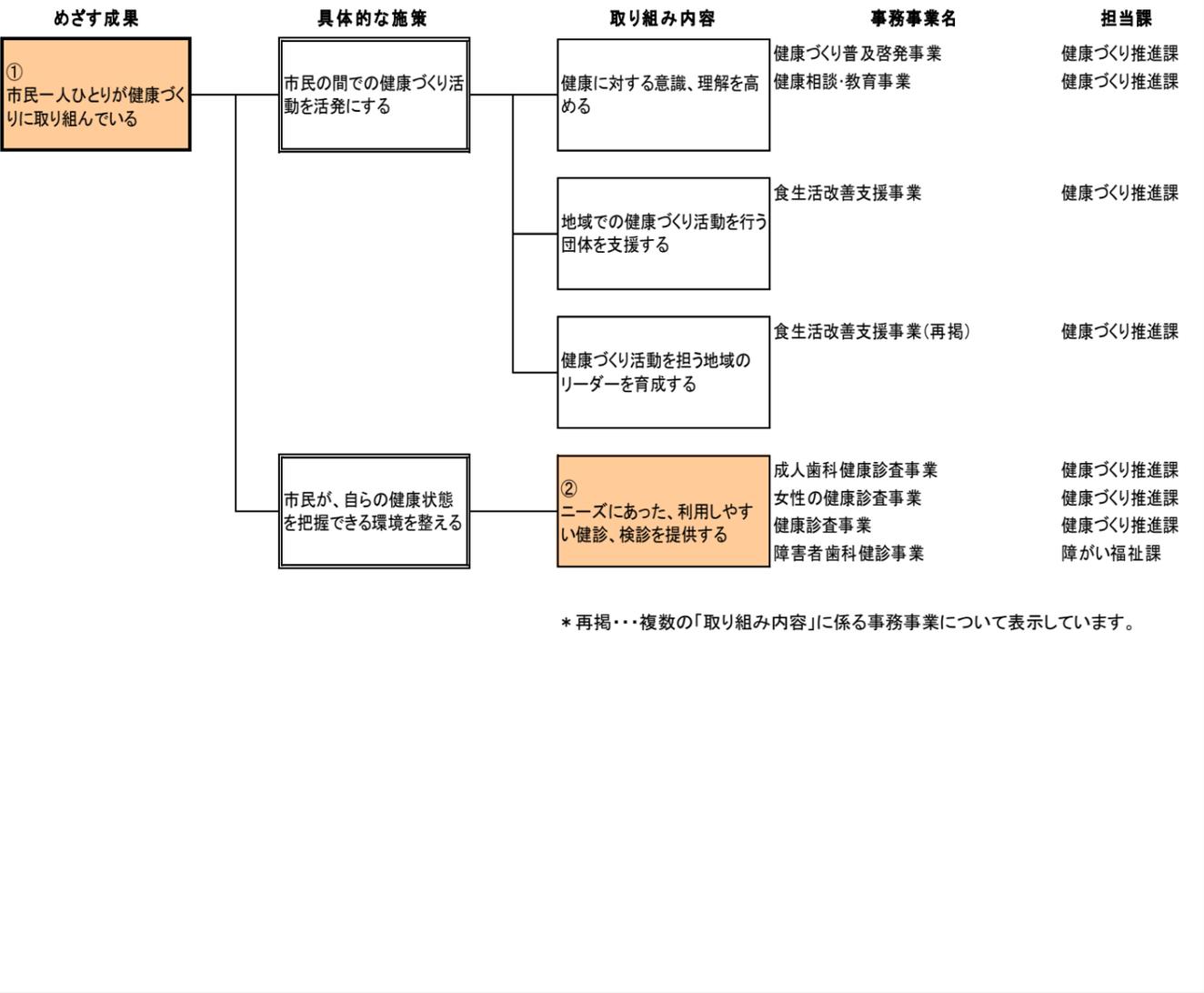


「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

1-1-1 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる

総合計画体系	健康領域・基本目標	人の健康・一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち
	個別目標	心身の健康を維持・増進する
	めざす成果	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる 市民一人ひとりが健康診断や各種検診を受診することにより、自らの健康状態を把握し、健康管理に努めています。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



総合計画掲載指標①		総合計画掲載指標②	
自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合		肺がん検診受診率	
計画策定時	60.2%	計画策定時	4.7%
現状値		現状値	
実績値 (H21)		実績値 (H21)	15.0%
中間目標値 (H23)	69.0%	中間目標値 (H23)	20.0%
目標値 (H25)	75.0%	目標値 (H25)	27.5%

「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

主な取り組み内容	<p>【市民の間での健康づくり活動を活発にする】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域で健康づくりのリーダーとして活動する健康普及員の支援を通して、ウォーキングや体操教室、食生活教室、こころの健康講座など、地域の特長を生かした健康普及活動を実施しました。平成21年度に実施した各種教室、講座などの参加者数は、新型インフルエンザの影響で実施回数が減少したため、合計2,936人（前年度3,807人）に留まりました。</li> <li>地域での食生活改善活動の担い手を養成するために、食生活改善推進員養成講座を実施するとともに、同推進員の主催による生活習慣病予防教室や調理実習を開催し、地域における食を通じた健康づくりを推進しました。</li> <li>24時間365日、電話で相談することが出来る「やまと24時間健康相談」事業を開始したことにより、心身の健康に関する様々な相談が毎月2,000件程度寄せられるなど、市民に対して安心・安全を提供することが出来ました。</li> </ul> <p>【市民が、自らの健康状態を把握できる環境を整える】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度から施設（医療機関）がん検診に胃がん検診を追加するとともに、施設がん検診の実施期間を6ヶ月から8ヶ月に延長し、検診受診率の向上に努めました。また、集団方式（検診バスなど）のがん検診の実施回数を前年度の45回から昨年度は62回へ拡大しました。</li> </ul>
----------	---

構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の健康づくり活動が活発になるためには、市や各種団体等がイニシアチブをとり、健康づくりに対する雰囲気や地域全体に広げていくことが重要です。今後は、各種団体や事業者との連携を強化する取り組みが必要になります。</li> <li>食生活改善のためには、小中学生の保護者などの若年層へのアプローチも検討していく必要があります。</li> <li>健康診査、がん検診の受診率を向上するためには、その重要性を理解してもらうことや、受診しやすい環境づくりが必要であり、特に子育て世代の女性について対策を講じる必要があります。</li> </ul>
-------------------------	---

今後の展開方針		注）例年とおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。
新規事業の立案		（該当する事務事業）
既存事業の拡充	健康診査、及び事後指導時に預かり保育を実施するなど、子育て世代の女性が受診しやすくなるような対策について検討します。	（該当する事務事業） 女性の健康診査事業
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化		（該当する事務事業）
その他見直し	法改正や新たな取り組み等を反映させるため、大和市食育ガイドラインを改訂します。	（該当する事務事業） 食生活改善支援事業

施策への提言	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民一人ひとりが健康づくりに積極的に取り組むことは重要です。健康づくりや食生活改善などの活動については参加者が固定化され、なかなか広がりを見られないことが課題であり、現在の手法を再考する必要があると考えます。</li> <li>市民を対象とした健康診断や各種検診、健康相談事業などについては、ここ数年でかなり充実してきたと考えますが、それによって、市民の命がどれだけ救われたのか、また、健康に対する安心をどれだけ提供できたのか、そのような視点における検証が必要と考えます。</li> <li>さらに、大和市健康都市プログラムについても、社会経済状況の変化や市民ニーズの動向に十分配慮し、編成を行ってください。</li> </ul>
総合計画審議会記入欄	